



工事事務所対策通信

～水道管を破損する事故が発生しました～

Vol. 47

令和6年4月発行

袋井土木発注工事 事故発生件数 令和6年度	事故項目	工事関係者負傷者	第三者(物損)	第三者(負傷)	工事事務所 合計	令和6年4月現在
	件数	0件	1件	0件	0件	

土質調査の試料採取のため、
床掘していたところ、**水道管が
バックホウのバケットと接触し
破損した**（水道管破損により住
宅1戸が断水被害を受けた）



破損箇所

【事故の原因】

地下水位が約1.2mの深さにあり、目視による確認が困難であったが、玉石が多かったため、**目視での確認が
できないままバックホウで掘削**を続けてしまった

【事故の対策】

- ①地下水位確認時は水中ポンプ等を用いて周辺が目視できるまで水位低下に努める
- ②掘削中は縦方向と横方向からの2名による監視を実施する
- ③1.2m以深にも引込管がある意識を持ち、最終深度まで気を抜かない

2方向からの目視



地下水位確認時は、水中ポンプを用いる等、目視で確認しながら掘削を行い、事故を未然に防ぎましょう！



問合せ先
袋井土木事務所 企画検査課
TEL : 0538-42-3216
Mail : fukudo-
kikakukensa@pref.shizuoka.lg.jp

袋井土木事務所

